

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成20年3月6日(2008.3.6)

【公開番号】特開2001-238877(P2001-238877A)

【公開日】平成13年9月4日(2001.9.4)

【出願番号】特願2001-10317(P2001-10317)

【国際特許分類】

A 6 1 B 6/03 (2006.01)

G 0 6 T 1/00 (2006.01)

A 6 1 B 6/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 6/03 3 6 0 D

A 6 1 B 6/03 3 6 0 G

G 0 6 T 1/00 2 9 0 A

A 6 1 B 6/00 3 5 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成20年1月17日(2008.1.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項6】

請求項1に記載された方法を実行するX線装置であって、

前記X線装置が、検査される物体の周囲に、異なる軌跡に沿う複数の一連の投影データセットを収集するためのX線検出器及びX線源を含むとともに、各一連の投影データセットから3Dデータセットを形成するための再構成ユニットと、演算ユニットとを含み、

前記演算ユニットは、3Dデータセットの互いに関する空間内の位置を表す変換規則が、或る3Dデータセットのボクセルを選択し、適切な類似性尺度により他の3Dデータセットにおけるボクセルの位置を決定することにより決定されるように構成され、

X線画像が前記変換規則により結合される3Dデータセットから形成されることを特徴とするX線装置。